

徹底した検証で“良い物”だけを提供 無垢材がマンションの暮らしを変える

今岡 御社ではマンションにお住まいの方にリフォームを提案されているそうですね。事業開始の経緯というのは？

高岡(恭) 私はかつて大手住宅メーカーに勤めており、その中で戸建住宅用に比べてマンション用の建材にバリエーションが少ないと感じていました。マンションには構造上あるいは管理組合の取り決めによる様々な制約があるため、それ自体は仕方がないことなのですが、その制約内でマンションにお住まいの方の生活をより快適にする製品を手がけられないかと考えたんです。

今岡 現状を打開する方法を自ら模索する道を選ばれたのですね。

高岡(恭) ええ。試行錯誤の末にたどり着いたのは、国産材でした。マンションの建材のほとんどは鉄筋コンクリートで、室内は冬に寒く、夏に暑くなりがち。しかし床や窓に国産材を取り付ければ、室内の温度を一定に保ちやすくなります。そこで、知り合いの林業家や地元の大工さん、建築家、デザイナーの方々の力をお借りして、木製の「内窓」「置き床」「内玄関扉」の3つの商品を開発しました。今岡 取り付け型の商品のようなのですが、これらはどんなマンションでも施工できるのでしょうか？

高岡(恭) 内窓や内玄関扉は文字通り内側に取り付けるだけですし、置き床に関しても接着剤や釘、ビスなどを一切使わず連結させることで固定しているの

森林浴生活 株式会社

〒654-0123
兵庫県神戸市須磨区清水台 1-8
グレーシィ須磨アルテピア 1 番街 1F
TEL 078-766-2435 / FAX 078-766-6315
URL <http://forestreform.co.jp/>

Company data

代表取締役 高岡 恭平

1981年に大手住宅メーカーに入社。以後20年以上にわたって営業職として勤める。次第に住宅販売後も長く顧客と付き合いたいという思いが募ったことから2002年に退社。森林浴生活(株)を設立し、現在はマンションリフォームに力を入れている。



で、賃貸マンションでも問題ありません。むしろ転居された場合には移設できるメリットさえあります。

高岡(真) 私たちも実際に自社開発の商品を施工したマンションに住んでいますが、年中通して冷暖房はほとんど使わず、病気にも罹らなくなりました。内窓は断熱・遮音に加えて結露やカビ発生を防止する役目を果たし、置き床は裏面の遮熱シートによって足下の冷気をシャットアウトしてくれます。住むほどに国産材の良さを実感していますね。

高岡(恭) 商品開発に際しては自分たちで中古マンションを買って、実際にそこに住みながら検証を繰り返してきました。そして、それをショールームとしてお客様にお見せしているんです。無垢材は天然のものですから、どうしても反りや歪みは発生しますが、そうしたデメ

リットもお客様に見て頂いた上で、最適な施工方法をご提案できればと。

今岡 ご自宅をショールーム化するのは、なかなかできることではないと思います。そこまでの原動力とは？
高岡(恭) 納得できないものは提供できない、それに尽きますね。研究を重ねたかいあって、内窓は特許取得に至り、置き床も特許出願をすることができました。今後もお客様に信頼して頂ける商品の提供を通じて、身体にも環境にも優しい住環境を広めていければ幸いです。



▲妻として、取締役として社長を支えている真知子氏

Guest Comment 今岡 誠 (野球評論家)

「お客様に“やってみただけだめだった”と言われることほど悲しいことはない。やるからには、必ず満足して頂きたい」と力強く語っておられた高岡社長。その言葉には、プロとしての責任と矜持がこもっていました。こういう方にこそ、住まいのことをお願いしたいものですね。



▲実際に内窓と置き床を取り付けたリビングスペース。ただ機能的なだけでなく、木の温かみを感じられる空間になっている